

# 県の食品ロス削減の取組みについて

愛媛県県民環境部環境局  
循環型社会推進課





# 県の食品ロス削減の取組みについて

## 1 令和7年度の取組について

- 地域循環型フードバンク支援事業

（ 家庭系未利用食品活用事業

事業系未利用食品活用事業

- 家庭系食品ロス削減対策事業
- 事業系食品ロス削減対策事業
- 食品ロス削減推進店舗制度事業
- 食べきり宣言事業所推進事業

## 2 令和8年度の取組について

# 1 令和7年度の取組について

## 地域循環型フードバンク支援事業

### ○家庭系未利用食品活用事業

家庭の未利用食品を子ども食堂等が有効活用するため、子ども食堂等が小売店等から直接食品を受け取る、小売店等を拠点としたフードドライブ活動を推進。

- \* 常設型フードドライブ活動の定着・拡大
- \* フードドライブ設置施設と子ども食堂等とのマッチング

#### [主な回収状況]

##### ・令和6年度

個数 60,918個、重量 14,736kg

##### ・令和7年度 (R7.12月末時点)

個数 64,217個、重量 16,001kg

#### [常設型フードドライブコーナーの設置状況]

##### ・県内計195か所(11市5町)(R7.12月末現在)

愛媛県食品ロス削減特設ページで設置店舗一覧を紹介中。

( <https://www.pref.ehime.jp/page/9812.html> )



常設型フードドライブコーナー設置店舗

## 地域循環型フードバンク支援事業

### ○事業系未利用食品活用事業

事業系未利用食品を子ども食堂等が有効活用するため、フードバンク活動団体と食品関連事業者等の更なる連携を推進。

- \* 食品関連事業者等と連携したフードバンク活動の推進
- \* 地域循環型フードバンク実施上の課題把握・解決
- \* 効果的な広報啓発・情報発信

[フードバンクへの事業系未利用食品の提供状況等(令和7年度)]

- ・令和7年度新たに「食料寄付に関する確認書」を締結した事業者:2事業者(食品製造業)
- ・調整中・検討中:14事業者

## 家庭系食品ロス削減対策事業

### 家庭系食品ロス削減の啓発強化

家庭系食品ロス削減をより一層強化するため、これまでに作成した啓発資材等を活用するなど、事業の成果を踏まえた普及啓発を実施し、県民の食品ロス削減への更なる機運醸成を図る。

#### ○ワークショップの実施

県内の高校生・大学生を対象に食品ロス削減のためのワークショップを開催し、若年層への啓発強化を図った。

(第1回)

- ・日時: 令和7年11月18日(火)
- ・場所: 愛媛県立宇和島水産高等学校(宇和島市): 15名参加

(第2回)

- ・日時: 令和7年11月19日(水)
- ・場所: 愛媛県立西条農業高等学校(西条市): 10名参加

(第3回)

- ・日時: 令和7年12月6日(土)
- ・場所: トヨタカローラ愛媛中央通店(松山市): 21名参加



# 1 令和7年度の取組について

## 事業系食品ロス削減対策事業

### 事業系食品ロス削減トライアル補助事業

食品製造業者等が課題に応じて取り組む食品ロス削減策に対する補助事業（1/2補助、補助上限額20万円、5件程度を補助）を実施する。

#### ○補助事業の想定事例

- ・食品ロス削減PRイベント開催経費
- ・食品ロス削減パンフレット等作成経費
- ・フードバンク団体との連携に係る経費
- ・賞味期限の長期化に係る経費

#### ○補助事業者：4事業者

令和7年度  
愛媛県事業系  
食品ロス削減  
トライアル補助  
事業費補助金



愛媛県内の事業系食品ロスの削減につなげるため、県内の食品関連事業者が課題に応じて、事業系食品ロス削減に取り組むために必要な経費の一部の補助を行います。

#### 補助対象者

愛媛県内に本店、支店、営業所、事務所、店舗その他の名称のいかんを問わず、事業を行うために必要な施設を有する食品関連事業者であって、事業系食品ロス削減に取り組む事業者

#### 補助対象経費

補助対象者が課題に応じて取り組む食品ロス削減策に対する経費  
令和8年3月13日(金)までに完了するもの  
※国、県又は市町からの助成、その他の公的助成を受ける事業は対象外

(具体例)

- ・食品ロス削減PR経費
- ・フードバンク活動団体等との連携に係る経費
- ・消費期限、賞味期限の長期化に係る経費
- ・その他食品ロス削減対策に係る経費

#### 補助率及び補助限度額

【補助率】補助対象経費の2分の1以内  
【補助限度額】1事業者あたり20万円以内

#### 募集期間

令和7年5月1日(木)から令和7年6月30日(月)まで

#### 選考方法

応募事業の選考は、書類審査により実施

詳しくは、募集要領をご覧ください。  
(募集要領は、県ホームページにも掲載)  
<https://www.pref.ehime.jp/page/9745.html>



# 事業系食品ロス削減対策事業

### 【令和7年度】自己点検ツールの作成・公開

R6年度に実施した、食料品製造業者(4社)の工場稼働運営状況診断に関する報告書及び自社工場で活用できる自己点検用ツールを県ホームページで公開するとともに、経済専門誌「週刊愛媛経済レポート」に広告掲載し、事業者自らの取組みを促進。

・ダウンロード件数:143件(R8.1月末時点)

### ◆食品製造業への対策

R3年度:調査(アンケートによる課題・対策の明確化)

R4年度:実証(モデル事業者への改善提案・取組支援)

R5年度:啓発(実証結果をセミナーで報告)

R6年度:工場診断(食品ロス削減の観点を含めた診断・指導)

# 1 令和7年度の取組について

## その他取組について(継続事業)

### ■ 食べきり宣言事業所推進事業【H30～】

宴会での適量注文や3010運動等に社員一同で取り組む事業所を「食べきり宣言事業所」として登録し、取組内容等を県HPで紹介する。

登録事業所数:693事業所(令和8年1月23日現在)



### ■ 食品ロス削減推進店舗制度事業【R1～】

食品ロス削減の取組を実践する食品小売店舗を「えひめの食べきり推進店」として登録し、取組内容を県ホームページ等で紹介する。

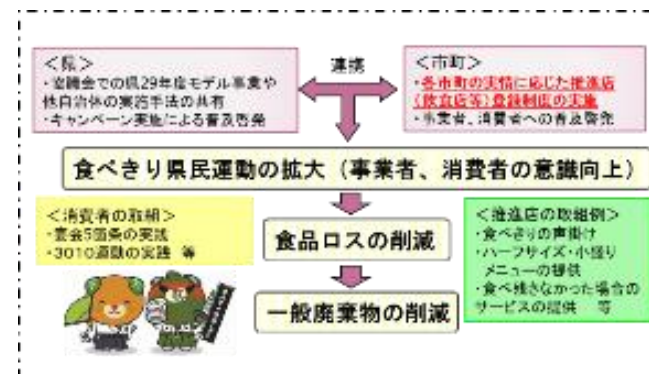
登録店舗数:263店舗(令和7年9月19日現在)



### ■ 市町おいしい食べきり運動推進店【R1～】

食品ロス削減に取り組む飲食店・宿泊施設等を「おいしい食べきり運動推進店」として全20市町が登録。県は、市町の取組を推進・支援。

登録店舗数:292店舗(令和8年2月末現在)



# 1 令和7年度の取組について

## 食品ロス削減推進店舗の応援企画事業

### えひめの食べきり推進店舗応援企画事業

県民に「えひめの食べきり推進店」を幅広く周知し、食品ロス削減の意識啓発を図るとともに、同推進店舗の取組みを活性化。

#### 【令和7年度実施事業】

- ・名称: 割引商品を買って、当てよう！秋の食べきりキャンペーン
- ・期間: 令和7年10月1日(水)～令和7年11月30日(日)
- ・実施店舗: えひめの食べきり推進店 255店舗(21事業者)
- ・内容: 食べきり推進店にて実施されている割引シール貼付商品を消費者が3点以上購入し、購入したレシートを撮影した写真を添付のうえ、専用フォームから応募した方の中から抽選でキッチングッズ等を贈呈。
- ・応募件数: 2,172件



# 地域循環型フードバンク支援事業

### 【家庭系未利用食品活用事業】

- ①実施店舗: 県内の未設置市町(4市町)への事業展開及び設置店舗数の拡大により、新たに15か所以上の常設型フードドライブコーナーの設置を予定。
- ②実施内容: 小売店等を拠点としたフードドライブの実施及び食品寄附状況の把握

### 【事業系未利用食品活用事業】

- ①協力事業者: 食品関連事業者等、新たに5社の参加を目指す。
- ②実施内容: 食品関連事業者と連携したフードバンクの実施及び課題解決

# 家庭系食品ロス削減の啓発強化

### 【食品ロスダイアリーによる家庭の食品ロス実態調査】

家庭系食品ロスの削減に向けて、真に対策が必要なターゲットに対する効果的な施策を検討するため、一般家庭を対象に、食品ロスダイアリーを活用した実態調査を実施する。

- ①対象：一般家庭から募るモニター世帯(300世帯)
- ②内容：
  - ・食品ロスダイアリーの記録
  - ・分類別の傾向分析、効果的対策の検討、SNS等による啓発活動

# 事業系食品ロス削減対策

### 【事業系食品ロス削減トライアル補助事業】(継続)

食品業製造業者等が課題に応じて取り組む食品ロス削減策に対する補助事業(1/2補助、補助上限額20万円、5件程度を補助)を実施する。

### 【外食産業(宿泊業)での事業系食品ロス対策実証事業】(新規)

- ①対象: 宿泊業(旅館やホテル)(2ヶ所程度)
- ②内容: ・少量プランの実施  
・啓発資材の作成・活用

### 【外食産業(飲食店)での事業系食品ロス対策実証事業】(新規)

- ①対象: 飲食店(50店舗程度)
- ②内容: ・持ち帰り容器(ドギーバッグ)の作成  
・モニター協力飲食店にドギーバッグを配布、利用促進  
(「おいしい食べきり運動推進店」等から協力店舗を募集)  
・啓発資材の作成、モニター店へ配布・掲示

# 家庭系食品ロス削減対策事業

【これまで作成した家庭系食品ロス削減啓発資材(パンフレット等)】

## ○食べきりアイデアレシピ・アイデアブック【R1、2】

食べ残しを別の料理に作り替えるリメイクレシピや食材を無駄なく利用する使いきりレシピ等の「アイデアレシピ」を広く募集。そのうち、優秀なレシピを紹介した冊子や動画を作成。

## ○えひめの食べ物トリセツ(TORISETSU)【R3】

消費者向けに「食品の正しい保管方法(野菜・肉・魚などの食品保管など)」や「食品の消費期限や賞味期限の違い」をイラスト付きで分かりやすく紹介する冊子や動画を作成。

## ○食品ロスゼロチャレンジシート【R4】

県民が1週間の食品ロスの内容(原因及び種類)を記録できるシートを作成。R4年度は写真を撮って応募すると、オリジナル保冷バッグが抽選で当たるキャンペーンを実施。

## ○整理収納リーフレット【R6】

家庭で実践できる冷蔵庫・保管庫等での整理整頓術について、県HPに掲載するとともに、新たにリーフレットを作成。



※上記啓発資材は全て県HPからダウンロードできます。

# 家庭系食品ロス削減対策事業

## 【これまで作成した家庭系食品ロス削減啓発資材(啓発パネル等)】

### ■ モザイクアート【R4】

県民から食品ロス削減に取り組んでいる様子(アイデア、レシピ等)の写真をSNSやHPで募集し、応募作品を基にパネルや啓発動画を作成。



### ■ 家庭系食品ロス削減推進パネル【R5】

令和4年度に実施した食品ロスゼロシートやフードシェアリングクッキング等の参加者アンケート結果を可視化したパネルを6種作成。



### ■ ARパネル【R5】

スマホで二次元コードを読み込むとクイズやWebサイトに誘導できるリアルとARを組み合わせたARパネルを作成。



**※上記啓発資材は、県が使用していない場合、全て貸出可能です。**